

# 令和3年度 環境ISOユニット代表者連絡会

令和3年7月

松岡地区総括環境責任者

# ISO14001とは

ISOとは、工業標準の策定を目的とする国際機関で、各国の標準化機関の連合体、**I**nternational **O**rganization for **S**tandardizationの略。ISO14001という規格では、あらゆる組織が自発的に、環境関連法規の遵守の下、自ら汚染の予防を含めた環境目標を定め、それを組織的に実現し、さらに**継続的な改善を行う仕組み（環境管理システム）**を構築し運営することを求めている。

※ ISO9001は、品質管理及び品質保証のための国際標準規格であり、本学医学部附属病院も取得している。

# なぜ教育機関が環境ISOを取るのか？

登録件数：日本全体 14,726件、うち教育機関 29件 (2021.6現在)

※JABIに認定された機関のみ

- ・  **イメージ戦略** (企業イメージ ↑ 第三者認証の信頼性 ↑)
- ・  **コスト削減** (省エネ効率 ↑、廃棄物 ↓)
- ・  **市場での利益** (入学生確保、開拓)
- ・  **顧客**(学生・保護者)**の信頼** (信頼性 ↑)
- ・  **職員のメリット** (作業環境 ↑、環境教育 ↑)
- ・  **環境上の利益** (環境影響 ↑↓)
- ・  **社会的責任** (存在価値、組織力の向上 ↑)




# PDCAサイクルについて

環境管理システム  
(EMS: Environmental Management System)はPDCAサイクルを採用し、継続的改善を要求している。

福井大学はEMSに基づき、継続的にエコキャンパス作りに取り組んでいる。





# 部局環境責任者および ユニット代表者の職務

環境マネジメントマニュアル P. 14(抜粋)

<b>部局環境責任者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>①環境保全等実施専門部会と協力し、各部局における環境推進活動の支援</li><li>②各部局における実施計画、手順順守状況等の監視測定に対する支援</li><li>③各部局における教育実施サポート</li><li>④その他実施計画運用上の総括環境責任者のサポート</li><li>⑤総括環境責任者との連絡・報告・相談窓口</li></ul>
<b>ユニット代表者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>①所管業務に関する環境保全・推進活動の実施、及び報告</li><li>②環境保全等実施専門部会からの指示に従って、ユニットにおける実施計画、手順順守状況等の監視測定の実施</li><li>③ユニットにおける教育の実施</li><li>④その他実施計画運用上の各ユニットの役割への対応</li></ul>

# 本学の環境方針に基づく環境目標

## ●地球環境負荷の低減

エネルギーの抑制(電力・水・紙・重油など)

## ●教育・研究を通じた環境活動

環境教育・研究の充実、環境汚染防止技術の開発

## ●関連法規・自主基準の要求事項の遵守

環境汚染の防止、産業廃棄物の適正管理・適正処理など

## ●地域社会との連携

環境保全・改善プログラムへの参画、学外への情報発信  
(公開講座など)

## ●その他の環境活動

植栽の適正管理、学内リサイクル、受動喫煙の防止など



【環境方針】 マニュアルP.8および環境方針カードに記載しています。

【環境目標】 マニュアルP.25に記載しています。



# ユニットの主な環境保全活動

---

本学の環境目標を達成するために、各ユニットに求められる主な活動内容は以下のとおりです。

- ① 法規制の順守
- ② 節電・節水・紙使用量の削減(省エネ)
- ③ ゴミの分別回収と排出量削減  
(学内リサイクルシステムの利用)
- ④ 実験廃液・生活排水の適正管理・処理
- ⑤ 環境保全に関する教育活動

# ①法規制の順守

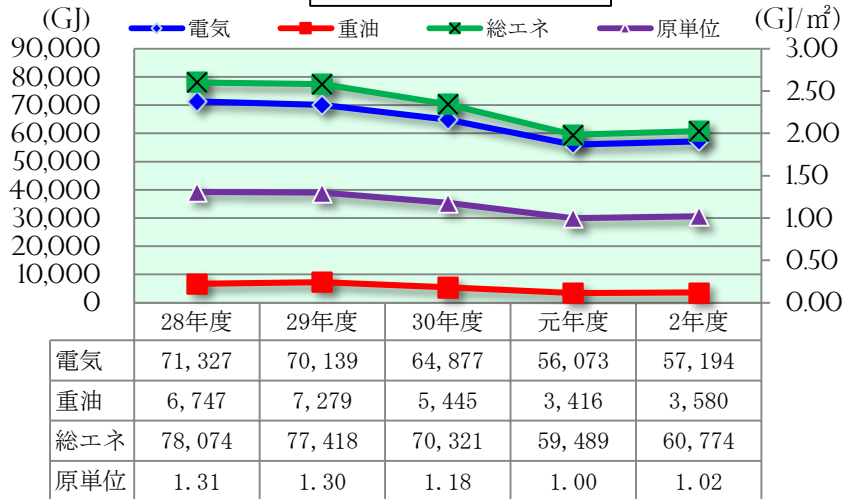
環境配慮促進法	環境配慮等の状況を公表(環境報告書の作成・公表)
エネルギー使用の合理化に関する法律	エネルギー管理標準の設定と管理, 使用状況の報告, 排出抑制計画の作成・提出等
地球温暖化対策の促進に関する法律	温室効果ガス排出量の削減に協力, 排出抑制等に関する計画書作成・提出等
PRTR(化学物質排出移動量届出制度)	化学物質排出量・移動量の把握及び届出
水質汚濁防止法	特定有害物質使用特定施設の届出, 実験廃液の完全回収
騒音・振動規制法	原動機等
毒劇法・消防法	薬品類・廃液の適正管理
下水道法・条例	実験廃液・生活排水
高压ガス保安法	超低温施設・ボンベ
フロン類関連法	冷蔵庫・冷凍庫等
廃棄物処理法	有害廃棄物の適正管理
健康増進法	受動喫煙の防止等



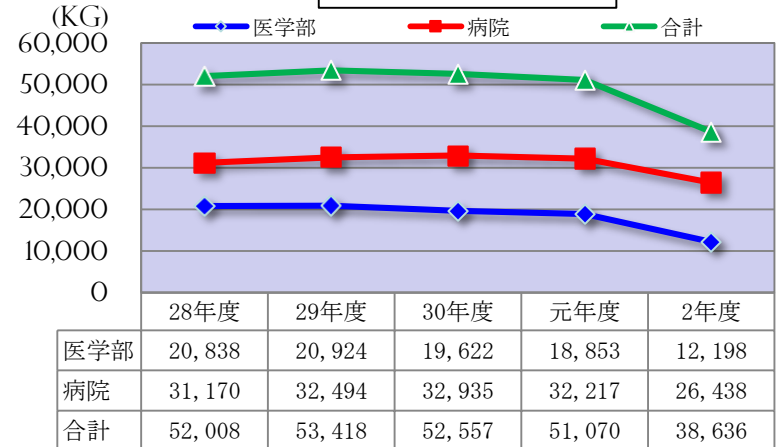
# ②節電・節水・紙使用量の削減

## ■過去5年間の推移

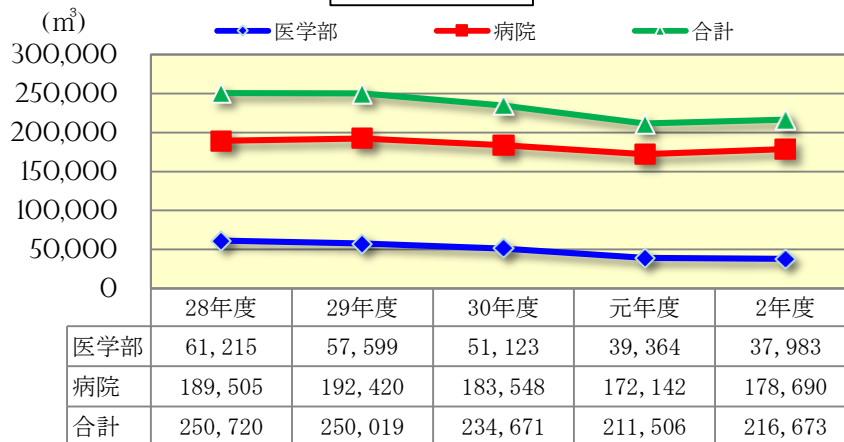
エネルギー使用量



コピー用紙購入量



給水使用量



前年比

エネルギー使用量		給水使用量		コピー用紙購入量	
電気	+2.0%	医学部	-3.5%	医学部	-35.3%
重油	+4.8%	病院	+3.8%	病院	-17.9%
総エネ	+2.2%	合計	+2.4%	合計	-24.3%
原単位	+2.0%				

※詳細はホームページに掲載されています。 [http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/gakunai\\_only/g\\_iso/d-09.html](http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/gakunai_only/g_iso/d-09.html)

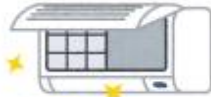
# ～削減するための主なポイント～

## ■総エネルギー使用量の削減

～前年比1%の削減を目標に！～



夏28℃  
冬20℃を目安に  
必要な時だけ使用



冷暖房機の  
フィルターは  
こまめに清掃しましょう



クールビズ  
ウォームビズを  
心がけましょう



扇風機を利用して  
冷たい空気  
暖まった空気を  
循環させましょう

節電



待機モード  
(省エネモード)を  
活用しましょう



カーテンや  
ブラインドで  
熱の出入りを防ぎましょう

off



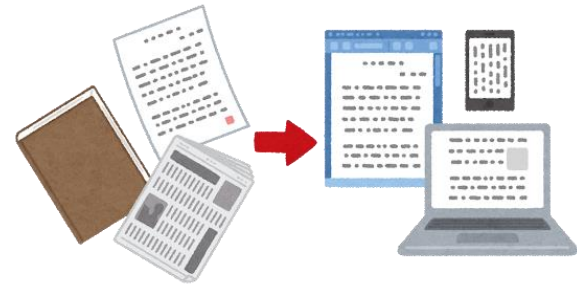
昼休み中や  
人のいない部屋は  
こまめに消灯しましょう

ドアや窓の  
開閉は  
少なくしましょう



## ■紙使用量の削減

～前年度使用量以下を目標に！～



ペーパーレスを心がけましょう

## ■水使用量の削減

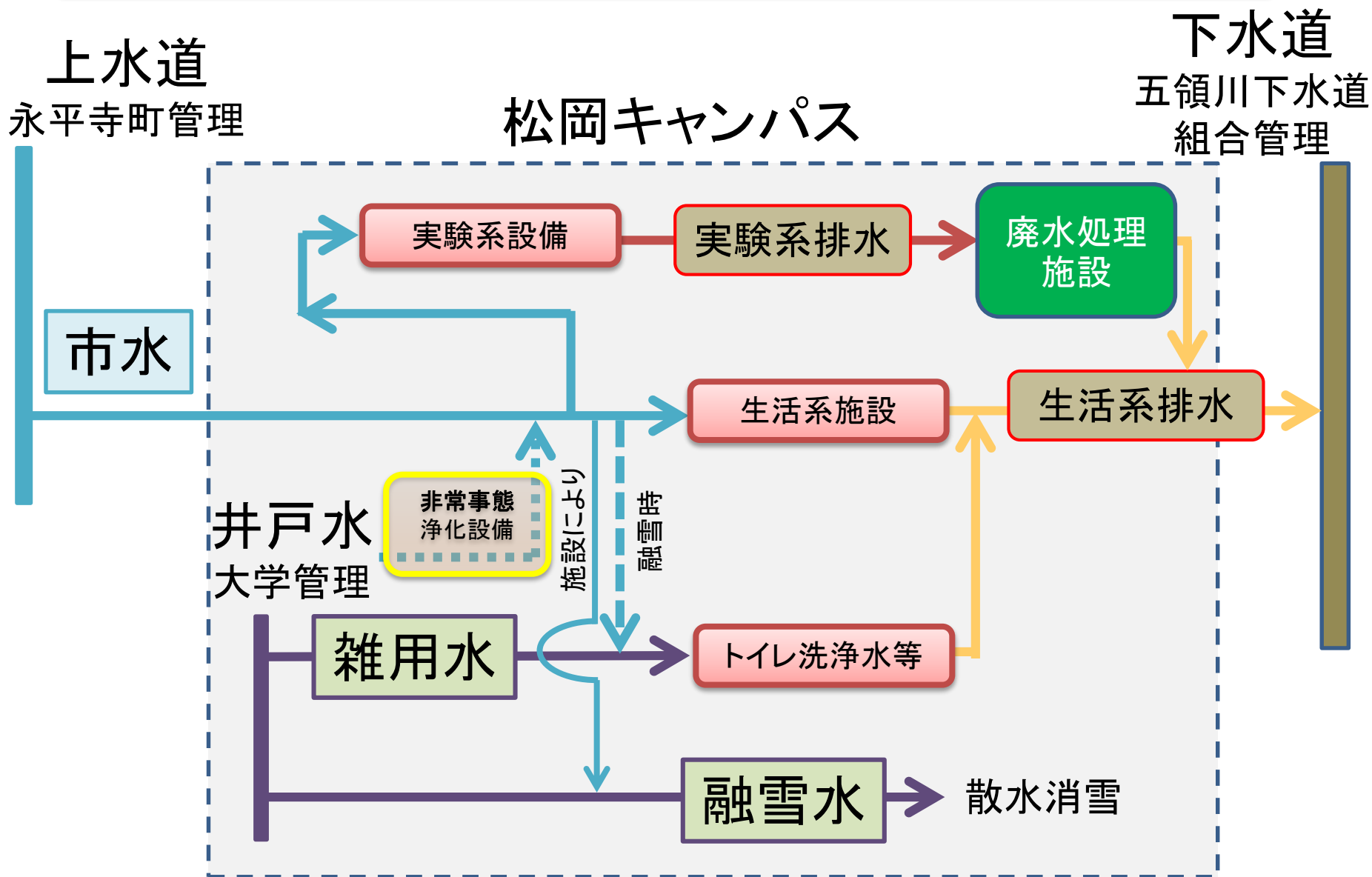
～前年度使用量以下を目標に！～



こまめに蛇口をとめ  
節水を心がけましょう

水について

# 松岡キャンパスの水の流れ



# 松岡キャンパスにおける水の大口使用

## 附属病院

蒸留水精製  
洗浄、ランドリー  
給食施設

プログラム開始  
当初、節水困難  
と考えられてきた

## 共同利用施設

動物実験施設  
ケージ等の洗浄  
食堂  
調理、食器洗浄  
水洗トイレ

共通マニュアル  
作成困難  
個別マニュアル  
対応

擬音装置  
設置促進

## ユニット

実験洗浄  
ガラス器具洗浄  
ピペット洗浄  
水流ポンプ  
生活用水  
飲用、食器洗浄、等

共通  
マニュアル  
対象

# 目的 水道水使用量の削減

**目標：前年度使用量以下に削減**

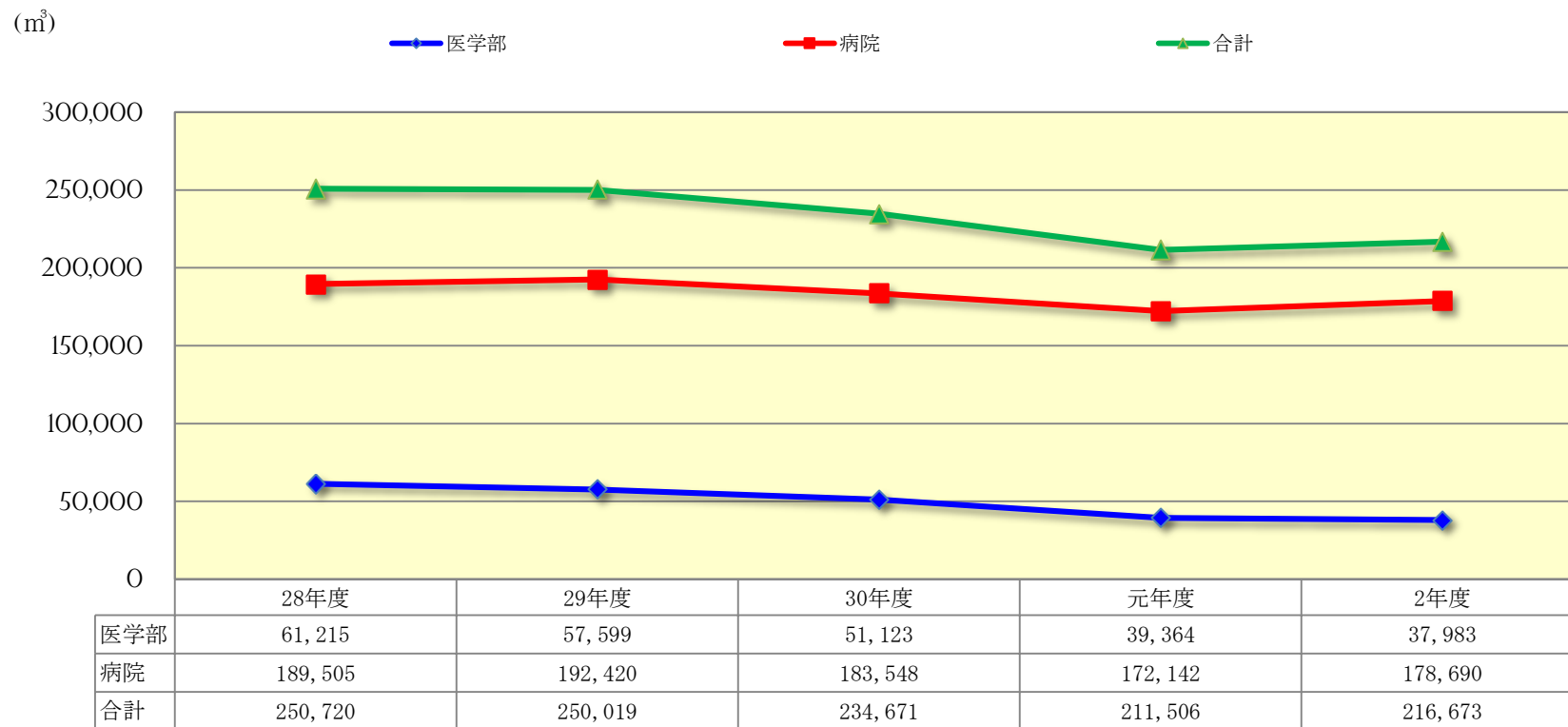
## 実施計画

学内広報による節水の呼びかけ

実験器材洗浄マニュアルの遂行

実験用吸引、冷却水の循環冷却装置の導入を図る

# 給水使用量(H28~R2)



# 紙について



# 紙使用(購入)量の経年変化

紙に関する目標: 使用量を**前年度以下**に削減する

(赤字: 目標不達)

年度	医学部	松岡キャンパス全体 (医学部+附属病院)
H27	21,866	51,292
H28	21,659	52,264
H29	21,075	53,504
H30	20,912	53,712
R1	18,853	51,070
R2	12,198	38,636

単位: kg

### ③ ゴミの分別回収と排出量削減

一般廃棄物量(可燃ゴミと不燃ゴミの合計)の経年変化

廃棄物に関する目標: 一般廃棄物量を**前年度以下**に削減する

※平成27年度から→前年度以下

(赤字: 目標不達)

年度	医学部	松岡キャンパス全体 (医学部+附属病院)
H27	54,131	371,318
H28	56,096	378,039
H29	37,260	378,851
H30	37,838	359,093
R1	62,991	334,472
R2	42,161	293,366

単位: kg

# ◆ 廃棄物削減のポイント ◆

一般廃棄物として捨てられているゴミのうち、資源ゴミに分類できるものは資源ゴミとして処分する。

◆ プラゴミ

◆ 古紙類

◆ ペットボトル・缶・瓶

◆ ペットボトルキャップ

◆ 学内リサイクル

# プラゴミに関する注意



これがついていればOKというわけではない！

- × 容器包装ではないもの
- × 汚れているもの
- × アルミコーティングされたもの
- × 薬や化学肥料が入っていたもの
- × シャンプーの容器などのポンプ部分

# 多目的倉庫について

紙類用



多目的倉庫：財務部経理課病院契約担当にて  
シャッター一鍵借受

# 福井大学松岡地区 ゴミの分け方・出し方

<連絡先> 財務部環境整備課 環境ISO担当 (内線2111)  
 財務部経理課 医学部契約担当 (内線2063)  
 病院契約担当 (内線3107)

分別区分(袋の色)	ゴミ種類	注意事項
燃やせるゴミ 【青色】	台所ごみ  木くず類  再生できない紙くず  プラスチック製品 ビニール製品	・台所ごみは水分をよく切ってください。 ・紙おむつは汚物を取り除いてください。 ・竹串などは先端を折るなど危なくないようにしてください。
燃やせないゴミ 【透明】	陶器類  金属類  ガラス類  スプレー缶  使いきってから穴をあけて出す  危険な物 割れた物は包んで出す  ケケン	・スプレー缶は、中身ガスを完全に抜いてから出してください。(缶に穴をあけてガス抜きしてください。その際は火の気のないところで作業してください。) ・ガラスの破片など危険なものは、包んで出してください。
プラスチック製 容器包装 【透明】 (リサイクルします)	ボトル類  シャンプー・目薬 台所用洗剤・調味料 洗濯用洗剤 など  トレイ・バック・カップ類  食品トレイ・プリンカップ 豆腐パック・カップ麺 卵パック など  袋・包装類  パンの袋・レジ袋 お菓子の袋 など  その他  果物等の緩衝材 ところ箱(発砲スチロール) 飲料水容器のラベル キャップ など	※このマークがある「容器及び包装」が対象です。 ※下記のは「燃やせるゴミ」に出してください。 ・プラ製であっても容器包装でないもの ・中身が残っているもの、汚れが落ちにくいもの ・アルミコーティングされたもの(菓子袋含む) ・薬や化学肥料が入っていたもの ・シャンプー容器などのポンプ部分
<b>出し方</b> ：①キャップ、ラベル、シールを取る ②中身を空にする ③軽く水洗い ④よく水を切る ⑤分別ごみ箱へ		
ペットボトル 【透明】 (リサイクルします)	清涼飲料水 酒類 しょうゆ  このマークが付いているもの  ①キャップ、ラベル、取手をははずす(リングは取らなくてもよい)  ②内側をすすぐ	※汚れがひどいもの、キャップやラベル等が付いたものはリサイクルされません。
空き缶【透明】 (リサイクルします)	飲料缶・缶詰缶  アルミ缶 スチール缶  水洗いする つぶさない	・中身は使い切って水洗いをしてください。 ・油などが入っていた缶は、「燃やせないゴミ」で出してください。 ・フタを取り、水洗いをしてください。
空きビン【透明】 (リサイクルします)	白びん・茶びん・青緑びん・黒びん いきびん(一升びん・ビール・ジュース・酢)  フタを取り 軽く水洗いする	※割れたものは、包んで「燃やせないゴミ」へ
乾電池類	乾電池・充電型乾電池・ボタン型乾電池	・業者が回収するので、財務部経理課医学部契約担当または、病院契約担当へ連絡してください。
古紙 ダンボール類 (リサイクルします)	上質紙類 コピー用紙  ミックス紙 シュレッダー屑、伝票類 (ノンカーボン紙・裏カーボン紙着伝票等)、感熱紙、写真紙、紙コップ、タバコの空き箱、窓付封筒、包装紙、コピー用紙や上質紙類のホチキスや綴じ紐または輪ゴムがついているもの。  新聞紙  雑誌・広告・ちらし  ダンボール  ボール紙、菓子箱類、金具をはずした紙ファイル等	・紙ひもで縛るかダンボール箱に入れて多目的倉庫へ搬出してください。 ・ミックス紙は、透明ビニール袋に入れるか紙ひもで縛って下さい。シュレッダー屑は、透明ビニール袋に入れて各部署所定場所に出してください。
家庭電気機器類 パソコン (リサイクルします)	家電リサイクル法該当品  テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機  パソコン	・廃棄する場合は、財務部経理課医学部契約担当または、病院契約担当へ連絡してください。 (「リサイクル料」が発生します)
粗大ゴミ	粗大ゴミ処理に関しては、財務部経理課医学部契約担当または、病院契約担当へ連絡してください	

# 古紙の分類について

## ●古紙分類表

分類		分類内容	排出方法	分別上の注意点
①	コピー用紙・上質紙類	コピー用紙、コンピュータ用紙など地の白い紙 (カラー以外のもの)	・紙ひもで縛る ・段ボール箱	地の白い紙だけです。 ホッチキス、綴じ紐、ファイル類・金具等は 取り除いてください。 分別が難しい場合は雑誌類として排出し てください。
②	ミックス紙 (シュレッダー屑・紙くず類)	シュレッダー屑、伝票類(ノンカーボン紙・裏カーボン紙・ 裏ボール紙着伝票等)、感熱紙、写真紙、紙コップ、 タバコの空箱、窓付き封筒、包装紙 (①でホッチキス、綴じ紐、輪ゴムのついているもの)	・透明ビニール袋 ・紙ひもで縛る ・段ボール箱	ホッチキス、綴じ紐、輪ゴムはOK。 金具ははずしてください。
③	雑誌類	雑誌、辞書、チラシ、表紙の厚い本、封筒(窓付きも可) 包装紙、青焼き、パンフレット、商品カタログ、 チラシ(カラーも可)、コピー用紙(カラー)		
④	新聞紙	新聞紙	・紙ひもで縛る ・段ボール箱	綴じ紐は必ず取り除いてください。 新聞紙とチラシは分別してください。チラ シは雑誌類になります。 段ボール類についている、ガムテープ、 ホッチキス類はそのままです。
⑤	段ボール類	段ボール、ボール紙、菓子箱類、金具をはずした紙ファイ ル等		

# 実験系廃液の分別区分

実験室で発生する各種有害廃液は、下記の分別貯留区分にしたがって、指定のカラーテープに区分された20ℓポリ容器内に分別貯留してください。

毎日回収日を指定し収集します。

## I: 分別貯留区分

- (1) 2回洗液まで含めること。
- (2) 分類3(フッ素・リン酸廃液)以外の水溶液に沈殿物がある場合は、100メッシュ以上でろ過すること。

分別貯留区分にしたがって、指定のカラーテープに区分された20ℓポリ容器内に分別貯留してください。

容器には必ず「**廃液の種類**」「**領域名**」「**分類番号**」を明記ください。(例年、無記名のものがあり、対応に苦慮しています。)

8月下旬ごろに事前調査を行い、11月初旬ごろに回収日を指定し収集予定です。

区分	色区分	廃液の種類	対象廃液	注意事項
実験系	1 赤	水銀系廃液	無機水銀化合物の水溶液 有機水銀化合物の水溶液	①有機水銀の化合物を含むときは、その内容を明記すること。 ②金属水銀及びアマルガムは、この分類に入れず、水を入れた小瓶に別々に貯留し、財務部環境整備課(機掃係)に届出すること。 ③シアン化水銀は、分類2(シアン系廃液)に入れること。 ④重金類を含むときは、「含銅」「含ヒ素」等と明記すること。 ⑤還元剤が含有しているときは、酸化剤で中和すること。
	2 青	シアン系廃液	カリウム、ナトリウム、亜鉛、カルシウム等の不安定なシアン化合物の水溶液	①遊離シアン廃液は、酸性にすると毒性のシアン化水素が発生するので、必ずアルカリ性pH10.5以上で貯留すること。 ②シアン錯化合物は、分類6(劇毒性廃液)に入れること。 ③重金類を含むときは、「含鉄」「含水銀」等と明記すること。
	3 灰	フッ素・リン酸廃液	フッ素化合物の水溶液 リン酸化合物の水溶液 カルシウム塩の水溶液 マグネシウム塩の水溶液	①フッ素系廃液、リン酸系廃液の別に、容器に貯留すること。 ②カルシウム塩又はマグネシウム塩の水溶液で、重金類を含むときは、別の容器に貯留し、その内容を明記すること。
	4 黄	重金類系廃液	クロム、マンガン、鉄、ニッケル、コバルト、銅、亜鉛、ヒ素、カドミウム、鉛等、含有有害金属の水溶液 その他の重金類の水溶液 酸及びアルカリの水溶液	①六価クロム及び七価マンガンは、この分類に入れること。 ②ヒ素等非金属及び半導体は、この分類に入れること。 ③無機酸(硫酸、硝酸、リン酸)、有機化ナトリウム等のアルカリ性廃液は、この分類に入れること。 ④アルミニウム、マグネシウム等の金属系廃液は、この分類に入れること。 ⑤ペリウム、オスミウム、タリウム等処理方法の確立されていない有害物質の化合物は除くこと。(これは、処理作業者の健康障害を引き起こす原因となる。) ⑥ニッケルカルボニル、アルキルアルミニウム等の猛毒物質は、無害化してから容器に貯留すること。 ⑦有害物は、混入しないこと。 ⑧アモニウム、キレート剤を含むものは、分類6(劇毒性廃液)に入れること。
環境系	5 赤	可燃性廃液	水を含まない廃油(灯油、重油、機械油、動植物油等) 水を含まない廃溶媒(石油エーテル、ヘキサン、ヘプタン、オクタン、アルコール類、アセトン、酢酸エステル類、アセトニトリル、ベンゼン、トルエン、キシレン、スチレン、ピリジン等)	①フッ素を含む廃液は、分類6(フッ素含有廃液)に入れること。 ②爆発性物質は除くこと。 ③可燃性物質を付与しないジエチルエーテル、アセトアルデヒド等は除くこと。 ④健康障害を引き起こすベンジジン等は除くこと。 ⑤重合促進剤を含むときは、その旨を明記すること。 ⑥家庭用油にPCBを含むものは除くこと。
	6 白	劇毒性廃液	四塩化炭素、クロロフォルム、ジクロロメタン等の廃溶媒 水を飲み可燃性を失った廃溶媒 有機酸、アミン等の廃液 有機化合物水溶液廃液(血液、医薬品、色素、写真現像・停止液等) 有機重金類廃液(キレート等)	①アモニウムイオン0.05%以上含有廃液は、この分類に入れること。 ②爆発性物質は除くこと。 ③pHが低い廃液は、別の容器に貯留し、その旨を明記すること。
	7 黒	難分解シアン廃液	銅、鉄、ニッケル、銀等の不安定なシアン錯化合物の水溶液 有機シアン化合物の水溶液	①次亜塩素酸ナトリウム塩で分解できないシアン化合物は、この分類に入れること。 ②pHは、必ず10.5以上で貯留すること。
	8 紫	フッ素含有廃液	フルオールベンゼン、フルオール酢酸等	フッ素成分を含む廃液(トリフルオール酢酸、フルオロベンゼン等)は、この分類に入れること。

## II: 次のものは収集できません。各領域等で原点処理すること。

種類	対象成分・摘要
発火性物質 特殊引火性物質	エーテル類(ジエチルエーテル、ジソプロピルエーテル、テトラヒロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタン等)、アセトアルデヒド、テトラリン
爆発性物質	火薬、アセチレン化合物、過酸化物、反応性危険物(有機物と濃酸、過酸化ベンゾイル等)と混合したとき燃焼又は分解爆発する物質等)、禁水性物質(消防法(別表第1類、第2類、第3類)の危険物、酢酸エステル、ニトロメタン、ポリニトロ化合物、ジアゾ化合物、ハロゲン化窒素、金属窒化物、金属アミド、金属ナトリウム、カリウム)
有害・有毒性物質	シアン化水銀、ペリウム、タリウム、オスミウム、ニッケルカルボニル、アルキルアルミニウム、ベンジジン
病原体により汚染されている物質	

※不明な点は、財務部環境整備課 環境ISO担当(内線:2112)までご連絡ください。



# 医療及び実験廃棄物の処理方法



廃棄物は下記のとおり分別し、全てに部署名を明記して廃棄してください。

平成30年9月改正

## 実験系廃棄物の分類について

医療廃棄物及び  
実験廃棄物について、  
産業廃棄物と一般廃棄物  
に分類します。

医学部では平成30年9月  
に改正され、実施しております。

産業廃棄物		廃棄物の種類	ゴミを捨てる時の注意
感染性廃棄物	鋭利な物・フレモノ	<ol style="list-style-type: none"> <li>すべての針（プラスチック針も含む）</li> <li>針付き注射器</li> <li>点滴セット（針付き）</li> <li>メス・カミソリ類</li> <li>血液の入ったスピッツ</li> <li>血液汚染した点滴ポトル</li> <li>空のアンブル</li> <li>輸血後のルート付きバック</li> <li>抗がん剤のアンブル・バイアル・調剤に使用した針付きシリンジ</li> </ol>	<b>専用容器 (20ℓ)</b>  <p>○「福井大学」を明記する。</p> <p>○針はキャップをせず、そのまま捨ててください。</p> <p>○点滴セットは、針の付いたまま捨ててください。</p> <p>○血液で汚染された点滴ポトルは、輸血ルートも含めて、そのまま捨ててください。</p>
	固形物	<ol style="list-style-type: none"> <li>使用済みガーゼ・消毒綿球（血液や胆汁、膿水などの体液が付着したもの）</li> <li>注射器（血液・体液で汚染したもので針なしのもの）</li> <li>医療処置で使用し、血液・体液で汚染したディスプレイ（尿道留置カテーテル、採血ホルダー、個人防護具など）</li> <li>経管栄養ルート・注入器</li> <li>輸血用バック（輸血ルートなしの空袋）</li> <li>感染症（疑い）患者に使用されたもの</li> <li>その他肉眼的に血液汚染のあるもの</li> <li>加温加湿器チャンパー</li> </ol>	<b>専用容器 (40ℓ)</b>  <p>○「福井大学」を明記する。</p> <p>○この中には、すべての血液・体液（尿・便以外）で汚染されたガーゼ・消毒綿・包帯・シーツ類・マスク・手袋・帽子・カテーテル類や廃液バックなどを入れてください。</p> <p>○針や刃物が付いているものは入れないでください。</p> <p>○ノロウイルスや流行性角結膜炎などは、肉眼的汚染がなくても触れた可能性があるものを入れる。ただし、感染経路別に判断し、感染性が低いと思われる医療材料関連ゴミは、非感染性廃棄物とする</p>
	廃プラスチック類	<ol style="list-style-type: none"> <li>点滴セット（針なし）</li> <li>注射器（注射のカクテルなどに使用したもので針なしのもの）</li> <li>輸液バック・プラポトル</li> <li>医療材料関連のビニール類・ゴム製品・発泡スチロール</li> </ol>	<b>ビニール袋 (黄色半透明 90ℓ・45ℓ)</b>  <p>○針や刃物が付いているものは入れないでください。</p> <p>○ペットボトル・食品類・包装類及びトレイ等は入れないでください。</p>
非感染性廃棄物	ガラス類	<ol style="list-style-type: none"> <li>バイアル類</li> <li>点滴瓶</li> <li>試薬の空き瓶</li> </ol>	<b>ビニール袋 (黄色半透明 45ℓ)</b>  <p>○飲み物等の空きビンはいれなくてください。</p>
	金属類	<ol style="list-style-type: none"> <li>医薬品の空き缶</li> </ol>	<b>ビニール袋 (黄色半透明 45ℓ)</b>  <p>○飲み物等の空き缶はいれなくてください。</p>
一般廃棄物	非感染性廃棄物	<b>燃やせるゴミ</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>血液・体液で汚染されていない繊維くず（ガーゼ・包帯・脱脂綿など）</li> <li>紙くず・箱類</li> <li>紙おむつ・（中身を破壊した）ストーマ装具・検尿の紙カップ（血液や特定の感染症の病原体に汚染されたもの以外）</li> <li>生活ゴミ（台所ゴミ、木くず類、再生できない紙くず、プラスチック製品・ビニール製品）</li> </ol>	<b>ビニール袋 (青色 90ℓ)</b>  <p>○針や刃物が付いているものは入れないでください。</p> <p>※特定の感染症とは、感染症法の1～3類、便に病原体の排泄が考えられる4～5類感染症（E・A型肝炎、RSウイルス、感染性胃腸炎、手足口病など）、新型インフルエンザ等感染症</p>

※生活ゴミ（プラスチック・ガラス・金属等）は、「福井大学松岡地区 ゴミの分け方・出し方」を参照のこと

福井大学松岡地区環境保全等実施専門部会  
福井大学医学部附属病院感染対策委員会

# ◎正しい分別を！

ごみは決められた分類に従って  
正しく分別し、決められたルールで  
廃棄しましょう。

特に再資源化が可能な資源ごみは、  
必ず分別しましょう。

★詳細はこちら↓

<http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/iso/d-19.html>

# 学内リサイクル実績

(松岡キャンパスのみ)

年度	件数	金額 原価ベース
H27	59件	8,661,500円
H28	46件	6,739,330円
H29	29件	5,188,915円
H30	37件	3,396,274円
R1	28件	1,636,775円
R2	115件	3,800,510円

～まだまだ活用できる不要物品を有効活用し、  
経費の削減と環境負荷の低減を目指しましょう！～

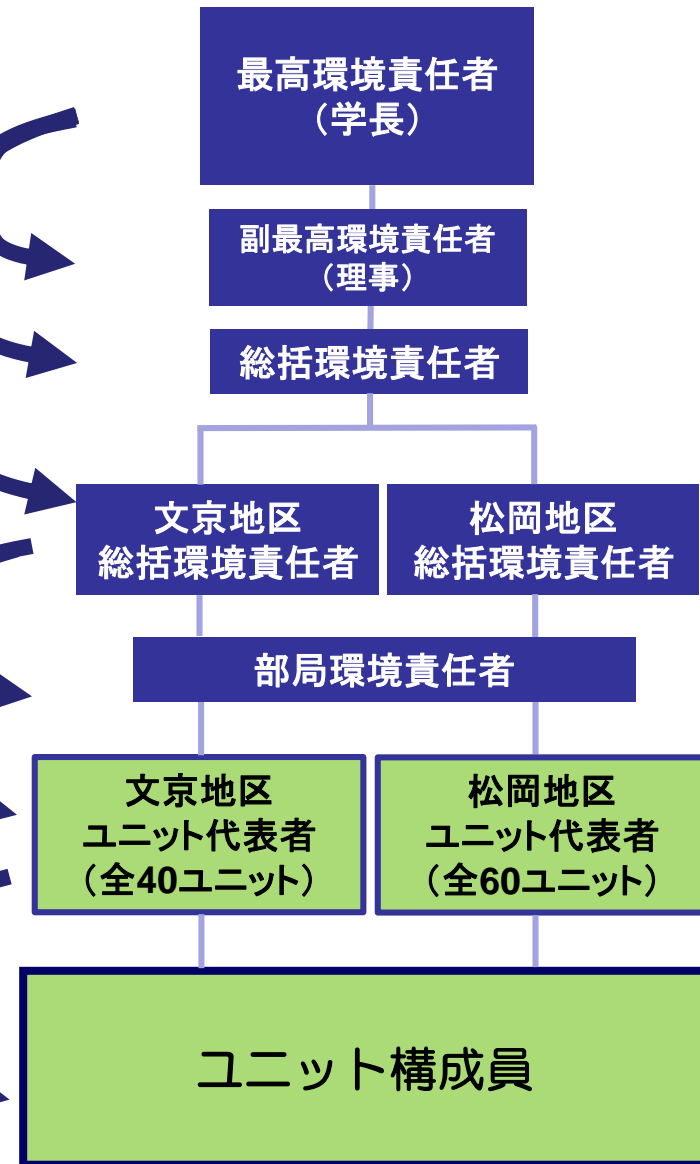
# ④ 環境保全に関する教育活動

## ■ 教育研修

●環境ISOトップセミナー  
(必要時)

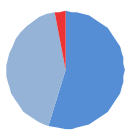
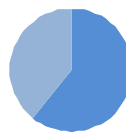
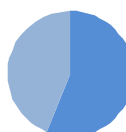
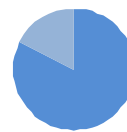
●責任者及び代表者研修(本研修)  
実施者：総括環境責任者  
対象者：部局環境責任者  
ユニット代表者



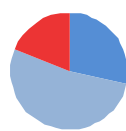
●ユニット内研修(後日)  
実施者：ユニット代表者  
対象者：ユニット構成員



# 環境活動の自己評価

## ■R2 ユニットの自己評価（達成度の集計）

総エネルギー				紙				水道水				法令順守(産業廃棄物)			
前年比1%の削減				前年度使用量以下に削減				前年度使用量以下に削減				産業廃棄物の適正管理 及び適正処理 (関連ユニットのみ)			
選択ユニット数				選択ユニット数				選択ユニット数				選択ユニット数			
達成	ほぼ達成	未達成	選択せず	達成	ほぼ達成	未達成	選択せず	達成	ほぼ達成	未達成	選択せず	達成	ほぼ達成	未達成	選択せず
55%	42%	3%	ユニット	61%	39%	0%	ユニット	56%	44%	0%	20ユニット	82%	18%	0%	22ユニット
 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>			

法令順守(排水)				学内環境活動(ごみ投棄)				学内環境活動(学内リサイクル)			
排水基準の順守 (関連ユニットのみ)				環境美化の推進				環境活動の推進			
選択ユニット数				選択ユニット数				選択ユニット数			
達成	ほぼ達成	未達成	選択せず	達成	ほぼ達成	未達成	選択せず	達成	ほぼ達成	未達成	選択せず
63%	38%	0%	30ユニット	68%	32%	0%	25ユニット	29%	52%	19%	24ユニット
 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>				 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成</li> <li>■ ほぼ達成</li> <li>■ 未達成</li> </ul>			

〈実施期間〉  
2020.8～2021.3

〈回答数〉  
56/61ユニット

※複数回答あり

# マニュアル改定

## 環境マネジメントマニュアルの改定(第8版)

### 主な改定点

- ユニットの追加及び削除
- ユニット名の変更
- 緊急事態に関する文言の追加及び修正
- 現状に合わせた文言の追加及び修正

etc.



★ホームページに第8版改定ページを掲載しています。お手数ですが、各自で印刷し、必ず差し替えてください。(ご希望の方には学内便にてお送りします)  
★法規制リスト、様式集、手順書もホームページに掲載しています。必要時に随時ご確認ください。

【施設と環境ホームページ】 <http://ems.ou.u-fukui.ac.jp/iso/d-03.html>

◎ユニット代表者の変更があった場合は、環境ISO事務局にご連絡の上、必ず次の方にファイルを引き継いでください。

# 今後のスケジュール

	部局環境責任者	ユニット代表者
7月	●ユニットから提出された「実施計画/報告書」の確認	●ユニット内研修の実施 ●「教育研修実施報告書」および「実施計画/報告書」(計画)の提出 ※ <b>7月30日(金)までに</b> 環境ISO事務局までメールでご提出ください。(その後、部局環境責任者へ報告させていただきます)
9月～10月		●内部監査の対応 ※対象ユニットのみ
12月	●外部審査の対応 ※対象部局のみ	●外部審査の対応 ※対象ユニットのみ
2月		●環境影響調査の回答 ※全ユニット、構成員
3月		●「実施計画/報告書」(報告)の提出

# ご提出のお願い

## ① 教育研修実施報告書

FU720-2

教育研修実施報告書

確認	作成
総括環境責任者	研修実施責任者

作成日	年	月	日

研修名	基本研修	研修実施責任者	
実施日時	年 月 日 ~ 年 月 日	場 所	
対象者 (参加者)			
実施方法			
実施内容			
欠席者への対応	<input type="checkbox"/> 欠席者あり (対応: <input type="checkbox"/> 欠席者なし		
研修実施責任者 評価	参加者の理解	<input type="checkbox"/> 理解している	<input type="checkbox"/> ほぼ理解している <input type="checkbox"/> 不十分

※終了証、免許がある場合、そのコピーを添付すること

これは、**ユニット内研修**の実施報告書です。

**赤枠内を記入してください。**

- ・欠席者がいた場合には欠席者への対応もご記入ください。
- ・「研修実施責任者」はユニット代表者もしくは研修の実施者としてください。
- ・研修実施責任者の評価には参加者の反応や要望等を記入していただいても構いません。

※様式はメールにてお送りします。





# ホームページ

大学HP → 大学案内 → 施設と環境への取り組み

福井大学 施設と環境  
UNIVERSITY OF FUKUI Facility and Environment

グローバルな視点でサステイナブルキャンパスを構築する

トップページ プロフィール 施設企画課 施設整備課 **環境ISO** 環境ISO 環境ISO サイトマップ

福井大学 財務部 施設企画課・環境整備課  
Finance Department Facilities Planning Division  
Environment and Facility Maintenance

キャンパス・施設・設備等の整備を通じ  
総合的な施設・環境マネジメントを実現することにより  
先進的・先導的な施設環境と、安全・安心なキャンパス環境の構築。  
キャンパスライフのQOL(Quality of Life)の充実等を目指します。

福井大学 医学部附属病院 新病棟 9月オープン

福井大学 施設設備等と環境に関する情報をお知らせします

お知らせ

入札  
BID 福井大学医学部附属病院中央診療棟1階一般血管造影室等改修工事の入札公告について  
福井大学医学部附属病院中央診療棟1階一般血管造影室等改修工事の入札公告について、建築・機  
械それぞれ追加しました。  
詳しくはこちら

入札  
BID 福井大学(文京)総合研究棟Ⅱ-2(工学系4号館(東))屋上防水改修工事の入札公告につい  
て  
福井大学(文京)総合研究棟Ⅱ-2(工学系4号館(東))屋上防水改修工事の入札公告を追加しまし  
た。  
詳しくはこちら

環境活動  
ECO 福井大学 平成26年度 環境影響調査について  
本年度も全ユニットを対象とした環境影響調査を実施いたします。調査票を記入し、提出期限ま  
でにご提出ください。調査票・その他資料はこちら  
\* 提出期限：平成26年7月4日(金)  
\* 提出先：ems@med.u-fukui.ac.jp

受賞  
PRIZE 福井大学 松岡キャンパス医学部講義棟 照明学会主催平成25年照明普及賞を受賞  
福井大学の松岡キャンパス医学部講義棟の照明設備対象一般社団法人 照明学会主催の平成25年  
照明普及賞を受賞しました。詳しくはこちら

環境活動  
ECO 福井大学 松岡キャンパス エコキャップ回収について  
次回は平成26年9月9日(火)13:00~14:00に実施いたします。

環境活動  
ECO 福井大学 地球温暖化対策推進計画 CO<sub>2</sub>削減目標を大幅にクリアして達成  
福井大学では、CO<sub>2</sub>排出量の削減目標の基準年度を2004年度とし、2008年から2012年の削減対  
象期間において、12%(2900t-CO<sub>2</sub>)の削減を目指した結果、目標を上回る20%超(約5100t-CO<sub>2</sub>)  
の削減を實現しました。詳しくはこちら

WHAT'S NEW

2014年8月21日 文科省施設設備公表資料を更新しました。詳しくはこちら

2014年8月20日 施設企画課業務資料に資料を追加しました。詳しくはこちら

災害伝言  
ダイヤル・伝言機

施設と環境  
-Facility Management  
and Environmental  
Management-

施設マネジメント  
Facility Management

キャンパスマスタープラン  
Campus Master Plan

**環境マネジメント**  
Environmental Management

環境報告書  
Environment Report

キャンパス電力使用量

10:50 区画	63%
10:30-11:00	
10:50 松岡	93%
10:30-11:00	

●松岡キャンパス関連資料  
環境ISO → 松岡キャンパス

●環境マネジメントマニュアル関連  
・環境マネジメントマニュアル第8版  
・様式  
・法規制リスト  
・手順書

★環境ISOのいろいろな情報が掲載されていますので、ぜひ一度ご覧下さい。

# ～ご確認下さい～

## ■ 「環境方針カード」

教職員一人ひとりが保持するカードです。ユニット毎に必要な枚数を送付しますので、ユニット構成員へお渡しください。

※なお、枚数に過不足がありましたらご連絡ください。

ここに個人の取り組みを記入してくださいね！

国立大学法人 福井大学

クリーンなキャンパスと地球のために  
**環境方針カード**

**ISO14001**

私は環境を守るため、次のことを実行します。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

名前 \_\_\_\_\_

Just do it!

USEE  
ISO14001  
JUSE-14-014

MS  
JAB  
CM008

福井大学文京地区、松岡地区(附属病院除く)、二の宮地区、ハツ島地区は環境ISO14001の認証を取得しています。



### ◎温度計シールもあります

使用頻度の高い居室や実験室等の温度管理を目的に、H29年度に全ユニットに配布しました。もし不足しているユニットがありましたら、環境整備課までご連絡ください。

これで研修は終わりです。  
お忙しい中、ありがとうございました。

